

きずな - 絆 -



会長挨拶

丸森町姉妹都市交流協会 会長 船山 雅弘

残暑厳しき折、会員の皆様におかれましてはご清栄にお過ごしのことと存じます。また、本年の活動に対しまして大変な時節にも拘らず多くの御支援を頂き、お陰さまで順調に推移を致しますこと、厚くお礼を申し上げます。

さて、震災から早半年が過ぎようとしておりますが、今回の東日本大震災発災後早々に北見市からの心温まる支援を頂き、姉妹都市交流の絆の深さを痛感致しました。

7月15～16日の2日間にわたり保科町長と栗野事務局長と3名で北見市を訪問させていただきました。はじめに北見市端野総合支所を訪問し、藤田端野総合支所長らの歓迎を受けた後、小谷北見市長や仁部北見市議会議長そして、きたみらい農業協同組合の西川組合長に対し、丸森町の町民を代表して町長より震災救援のお礼と感謝の気持ちを直接お伝えできました事をご報告申し上げます。詳しくは広報「まるもり8月号」に掲載を致しておりますので御覧頂ければ幸いです。

当協会として、年度最初の事業「ふるさと子ども交流事業」北見市端野町訪問事業が去る8月2日から佐藤教育長を団長とする4名の引率者と選ばれた団員16名の合計20名で8月5日までの4日間で実施致しました。一人一人がそれぞれの思い、それぞれの目標を持って端野町の子供たちと楽しい交流事業が実施できたと聞いております。報告会では、きっと一回り大きくなって帰ってきた団員の明るく力強い報告が聞ける事と楽しみにしています。

以後、本年度の事業として物産交流事業及びへメット市訪問事業とまだ多くの事業が残っております。特に、昨年中止となったへメット市訪問事業については、本年が中学校再編前最後の募集となります。各中学校においても何かとご意見もお有りかと思っておりますが、協会と致しましても交流事業に対する御理解と御協力なくしては事業を推進することができません。

丸森町の将来を担う多くの子供たちの夢と希望を叶える一つの事業として、また人的交流や、物産や文化スポーツによるイベント交流など、今後もこの姉妹都市交流協会が町民の一助になれるよう努力をして参ります。

丸森町も、放射能による影響も深刻であり、解決の道筋すら定かではありませんが、町民一丸となってくじけない強い心で立ち向かえればと思います。会員皆様のより一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。御挨拶と致します。

丸森町姉妹都市交流協会 平成23年度事業報告(7月～8月)

● 7月15日～16日 北見市表敬訪問報告



北見市長への訪問の様子



議会議長への訪問の様子



JAきたみらい西川組合長への訪問の様子



ぼんちまつり会場での歓迎の様子

船山会長と保科町長が北見市表敬訪問を行い、震災のお礼を北見市長に直接伝えてきました。なお、当日は北見市ぼんちまつりが開催されており、多くの北見市民からの歓迎を受けました。

● 8月2日～5日 丸森町子ども交流事業 北見市端野派遣事業報告

端野町での研修の様子(1日目～2日目)



オホーツク流氷館にて



博物館網走監獄の様子



サロマ湖サイクリングの様子



対面式での名刺交換の様子



小麦刈り取り体験の様子

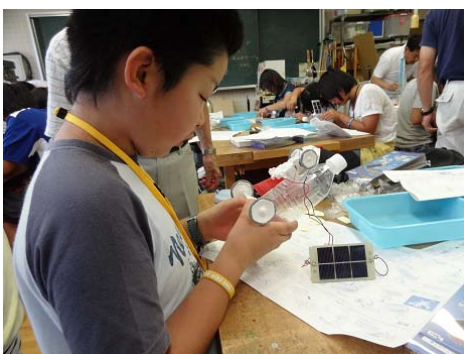


じゃがいも掘り体験の様子



玉ねぎ収穫体験の様子

みんなでマルモリダンスを踊りました♪



ソーラーカー作り体験



カレーライス作り体験の様子



歓迎会の様子

旭川～札幌での研修の様子（3日目）



旭山動物園にて



アザラシ館の様子



ペンギン館の様子



J Aたいせつ田んぼアート（旭川）



白い恋人パークの様子

札幌班別研修の様子（4日目）



北海道旧本庁舎にて



札幌ラーメンを堪能中



札幌時計台にて

【研修での思い出】

8月2日。出発が終わって、バスに乗って飛行場へ行きました。飛行機は初めてなのでドキドキします。離陸のときに体が浮きそうになったので、ちょっとびっくりしました。1日目の1番はサイクリングでした。サロマ湖はいいところだと思いました。2日目。麦刈のときに使うコンバインに試乗しました。予想よりとても大きかったです。外からだとうるさい機械音も中からだて静かです。とても不思議に感じました。じゃがいも、玉ねぎの収穫では、とてもたくさん採ることができました。畑がとても広く感じました。スイカもごちそうになりました。

3日目。旭山動物園でホッキョクグマ、アザラシ、キリンなどを見ました。どの動物を見ようか迷うほどカワイイ動物がたくさんいました。田んぼアートも3色でどんな品種なのか調べてみたくになりました。白い恋人パークではお菓子作りを体験したり、施設見学をしました。からくり時計も見ました。すごく良かったです。

4日目。自主研修ではテレビ塔が1番良かったです。昼食のざるそばもおいしかったです。丸森に着いたときはなんとなく安心しました。この研修で大変なこともありましたが、新しい友達と絆ができてよかったです。ずっと忘れません。今回、子ども交流事業に参加させてくれた、お父さんお母さんありがとうございました。また、研修中にお世話になった引率の方々、端野の皆さん、本当にお世話になりました。



代表 館矢間小学校 6年 横塚由菜

◆◇編集後記◇◆

厳しい残暑も過ぎ涼しい秋風が感じられるこの頃、会員の皆さまいかがお過ごしでしょうか。今回は子ども交流事業の引率で始めて北海道北見市端野を訪問してきました。北海道でも一番暑い日と重なったことから疲れた表情を見せた子どももいましたが、たくさんの友達と多くの思い出を持って全員無事に帰ってきました。子ども達は一回りも二回りも遅くなって帰ってきましたのでご報告いたします。 水上

参加者募集!!

お父さんもお母さんも 北見市端野町へ行ってみませんか?!

姉妹都市である「北海道北見市端野町」への一般交流団員を募集します!

○期日：平成23年10月15日(土)～17日(月)【2泊3日】

○内容：「たんの農業物産フェア」への参加や物産販売などとおしての交流北見市端野町視察など

○一般交流団員を10名募集します

○応募資格：当協会会員であれば、どなたでも参加可能です。(応募者多数の場合は先着順とします。)

(法人会員に限り、2名まで参加可能です。)

○参加負担金：約46,000円

(旅費の1/2以内を当協会が助成します)

○募集期間：平成23年9月1日(木)～13日(火)

☆申込先☆ 丸森町姉妹都市交流協会事務局 (電話 72-3024 FAX72-1540)

ヘメット市親善訪問団員を募集します!

『ヘメット市へ親善訪問団の派遣』について

期日：平成24年3月末～4月上旬

(春休み期間：12日間を予定)

内容：ホームステイ並びに現地中学校への体験入学

派遣団員：町内中学2年生(定員10名)

参加負担金：約70,000円

(旅費の3/4を交流会より助成します)

募集期間：平成23年9月7日(水)～22日(木)

☆応募方法

・募集要項をご覧のうえ、必要事項をご記入
いただき提出願います。

(募集要項は各学校を通じて配布しております。
後日、面接試験等により選考を行います。)



心をつなぐ交流から未来の子ども育みましょう!!

新規会員募集中

◇姉妹都市交流協会について◇

当協会は、姉妹都市(友好都市を含みます。)との交流を通じて、教育・文化・スポーツ等の交流を行い、国外・国内を問わず相互の友好を深め、もって姉妹都市との友好を図るとともに、丸森町のまちづくり推進に寄与するために設置された団体です。

姉妹都市交流・国際交流に興味のある方ならどなたでもOKです。是非お知り合いの方にもお声掛けください。(個人会員年会費：2,000円です!)

詳しくは、事務局までご連絡ください。

**** 会費納入のご協力について(ご連絡) ****

当協会費は貴重な財源です。まだ会費を納入されていない会員の方は、お早めに納入いただきますようご協力をお願いいたします。

※直接、事務局にお持ちいただいても結構です。

丸森町姉妹都市交流協会事務局

住所：宮城県伊具郡丸森町字鳥屋120番地
(丸森町役場 企画財政課内)

電話：0224-72-3024

Fax：0224-72-1540

E-mail：kikaku@town.marumori.miyagi.jp

事務局長 栗野 由三

Staff 今村 勝則 佐藤 徳和

野田頭 淳子 水上 博一

星 ゆかり